

ボク「却下！ 生活態度ビンゴ でどう」

舘山さん「いいですねー」

「マスターシート」の内容は、それぞれのクラスに応じて変え
るとよりいっそうたのしめると思います。お試しください。



ビンゴシートを配る舘山さんとタツ

タカヒロ「ビンゴー！！」

ボク「おい、おまえ、いつも言っていることと違うだろー」

ハルコ「嘘ついているー。顔、真っ赤だぁー」

校長を目の前にして、必死に弁解するタカヒロ君に、みなさん、大笑い。

また、お酒大好きな教師が「6 お酒を飲まない」でビンゴするなど、本当にみなさん嘘つきだということがよく分かって、実に笑えます。

考案

このビンゴは、昨年の学校祭でビンゴの機械が壊れてしまったことで、生徒会担当の館山さんが、急遽考え出したものです。ただその時は、「自分にとって大切だと思うことを選ぶ」というように、ちょっと生活指導的で抵抗がありました。また、ビンゴカードに番号を書いてしまったら、そのまま番号だけでビンゴをやったので、ふつうのビンゴと変わりませんでした。

今年、去年に引き続いて学校祭でこのビンゴをやるとき、「ウソをついていないかどうかをたしかめるとおもしろい」と思って、「参加者は、嘘を書いてはいけない」というルールにして、「司会は、番号だけでなく、内容も読んで確認すること」としてもらいました。そうしたら、とてもたのしいものとなったのです。

そこで改めて、館山さんにこのビンゴの出典を聞いてみると、彼のオリジナルであることがわかりました。

ボク「それじゃ、名前をつけないとね」

館山さん「では、タテヤマ・ビンゴ でございますか」

- 26 あいさつをしっかりする。
- 27 掃除はみんなで協力する。
- 28 校長が好き。
- 29 わがママを言わない。
- 30 がんばって卒業する。

(館山さんが作ったものをちょっと変えています)

参加者の中には、「16 個も当てはまるものがない！」などと悲鳴を上げる人もいますが、「嘘はだめです。日頃の生活態度が良くない人は、ビンゴできないようになっているのです」と言っておきます。全員が記入し終わったら、ビンゴ開始です。

司会が「最初の数字は、29、わがママを言わない」のように読み上げていきます。誰かが一列そろうごとに賞品をあげます。このビンゴしたときが、傑作なのです。

司会「では次は 16！ 信号は必ず守る」

ハルコ「やったー、ビンゴ！」

ボク「おい！ コラ！この前、パトカーに捕まったのはだれだ！」

みなさん、爆笑。

ハルコ「捕まってないもん！（許してもらったそうです）」

ボク「でも信号は守っていなーい！嘘書いたらだめー」

みなさん、笑。

司会「つぎは 28、校長が好き」

BINGO マスターシート

- 1 好き嫌いなくよく食べる。
- 2 歯磨きをきちんとする。
- 3 毎日風呂にはいる。
- 4 十分な睡眠を取る。
- 5 タバコを吸わない。
- 6 お酒を飲まない。
- 7 おやつを食べ過ぎない。
- 8 朝食をちゃんと食べる。
- 9 太りすぎ，やせすぎに気をつける。
- 10 運動をよくする。
- 11 土足をしない。
- 12 定期的に健康診断を受ける。
- 13 ケンカをしない。
- 14 クルマに乗るときはシートベルトをする。
- 15 自転車に乗るときはヘルメットをかぶる。
- 16 信号は必ず守る。
- 17 悩んだときは信頼できる人に相談する。
- 18 知らない人に誘われてもついて行かない。
- 19 具合が悪くなったら，すぐに病院に行く。
- 20 自動車やバイクで騒音を出さない。
- 21 規則的に大小便をする。
- 22 遅刻や欠席をしない。
- 23 授業中は寝ない。
- 24 親の言うことを良く聞く。
- 25 学校行事には積極的に参加する。

生活態度ビンゴ

2005.9.24

札幌たのしい授業・研究サークル用レポート

考案：館山隆広（登別高校）

紹介：丸山秀一

「生活態度ビンゴ」とは

まず参加者には4×4マスの「ビンゴカード」と「ビンゴ・マスターシート」が渡されます。「ビンゴ・マスターシート」には、以下のような項目が30個書かれています。この中から「いまの自分に当てはまるもの」を16個選んで、その番号をビンゴカードに記入します。

BINGO カード